

■事業報告書の概要

管理業務の実施状況

1 施設管理の充実

建物及び設備等の目視確認を行い、管理記録を適切に記録・保管し、敷地内全体が清潔に保たれるように日常の館内外清掃及び除草作業を行った。また、必要に応じて職員で修繕を行い環境整備を図った。

2 市民サービスの向上及び運営

鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館の相互割引や企画展開催期間中の休館日の開館等を実施し、来場者の利便性を図り利用促進に努めた。

また、他の財団施設と連携した事業、伝統工芸保存団体と共催した体験教室、郷土出身者の記念事業等を実施し、郷土の歴史に触れる機会を創出した。

自主事業の実施状況

区分		令和6年度	令和5年度
常設展（米子城、鉄道、米子の農家の昔の暮らし、昭和の小学校、大山の歴史等）	利用者数	20,622人	19,293人
	収入額	—	—
企画展（広告いろいろ展、昔のあそび展、いつもはしまっている民具展等）	利用者数	3,520人	6,368人
	収入額	456,700円	322,150円
連携事業（ガラス乾板に記録された戦前の米子、高木東六生誕記念、米子歴史絵巻等）	利用者数	3,111人	228人
	収入額	—	—
教育普及事業（郷土の歴史教室、民話のへや、ふるさと未来創造工房、機織り体験等）	利用者数	869人	676人
	収入額	—	—
資料の保存・活用事業（資料調査、資料貸出、古文書解読ボランティア月例会）	利用者数	106人	114人
	収入額	—	—
情報提供事業（米子市歴史館友の会研修、Nゲージ展示運転および操作体験等）	利用者数	340人	522人
	収入額	—	—
受託事業（皆生温泉素鳳ふるさと館展示）	利用者数	3,978人	2,598人
	収入額	—	—
合 計	利用者数	32,546人	29,799人
	収入額	456,700円	312,250円

※自主事業の収入は、指定管理者の収入になっています。

学芸員による主な調査研究実績

調査名	概要
近現代の商業調査	米子市及び周辺地域の商業の歴史を研究し、その成果を企画展「～米子の近・現代を映す～広告いろいろ展」の展示内容に反映した。
高木東六の資料調査	米子市出身の作曲家・高木東六の資料調査を実施し、その成果を生誕120年記念に開催された「朗読とピアノ・歌でつづる高木東六パリ留学日記」の公演内容等に反映した。

能の資料調査	郷土にまつわる能の歴史の資料調査を実施し、その成果を米子歴史絵巻「能楽の夕べ」や歴史教室「能楽見ち知るべ」の開催に反映した。
弓浜絃の資料調査	郷土の伝統工芸である弓浜絃の資料調査を実施し、鳥取県立公文書館主催の講座で、調査及び研究の成果を報告した。
文化財の調査研究	米子市と共同で文化財の調査及び研究を行い、「皆生温泉市街地設計図」（有形文化財）と「尚徳地区のセントロ・マントロ」（無形民俗文化財）が市指定の文化財となった。

管理業務の実施に係る収支状況

収入額の合計…35,694,639 円（うち指定管理料 33,317,000 円）

支出額の合計…37,284,774 円

■ご意見・ご質問

- ・事業報告書の内容についてのご質問は…
文化振興課 電話：0859(23)5436 まで
- ・指定管理者制度についてのご意見・ご質問は…
総務管財課 電話：0859(23)5323 まで
お寄せください。